

### 第3回 習志野市次期基本構想・基本計画策定市民会議 会議概要

日 時：平成24年7月21日（土曜） 10時00分から13時00分まで

場 所：習志野市 庁舎分室サンロード6階大会議室

議 事 録：

<b>議 題 及 び 会 議 の 概 要</b>	<p><b>【議題】</b></p> <p>開 会</p> <p>市民意識調査速報の報告</p> <p>ワークショップ</p> <p>・テーマ「地域経済・産業の振興」</p> <p>閉 会</p> <p><b>【会議の概要】</b></p> <p>《報告》</p> <p>[市民意識調査速報の報告について]</p> <p>(1) 説明</p> <p>習志野市長期計画の策定にあたり、20歳以上の市民10,000人を対象にアンケート調査を実施した。</p> <p>回収数は4,113人で回収率は41.1%となっている。</p> <p>集計結果についていくつか紹介をすると・・・</p> <p>「将来の習志野市にとって大切だと思う施設に優先順位を付けてください」という設問に対し、1位には「小・中学校」をあげた方が1,432人と最も多くなっている。</p> <p>続いて、2～4位までをみると「保育所」をあげる方が最も多く、子どもの教育、子育て支援に対するニーズが高いことがうかがえる。</p> <p>次に、現在の習志野市のイメージとしては、「のんびりとした」「落ち着いた」「親しみのある」が多く、10年後にふさわしい習志野市のイメージでは、「安全な」「豊かな」「いきいきとした」という意識が強くなっている。</p> <p>この速報値は単純集計であり、住んでいる地域や年齢によって特性をみることができる。今後、前回調査との比較や、年齢別・地域別などのクロス集計を行い、公表をしていく。</p> <p>《ワークショップ》</p> <p>[地域経済・産業の振興]</p> <p>(1) ワークショップ結果</p> <p>別紙の通り。</p>
--	--

習志野市次期基本構想基本計画策定市民会議  
第2回ワークショップ テーマ：『地域経済・産業の振興』

日時：7月21日（土）10：00～13：00

場所：習志野市役所 庁舎分室 京成津田沼サンロード6階大会議室

出席者：

A班：井上昇二委員・江口幸恵委員・近藤鈴奈委員・澤根正好委員・苗村教子委員

B班：小原松枝委員・工藤光明委員・佐藤淳委員・松野さやか委員・安武みな子委員

C班：五十嵐理恵子委員・菊地大委員・櫻井ますみ委員・佐野正孝委員・平川嘉伸委員

欠席者：金子美代子委員・斉藤大貴委員・高島満子委員

### A班報告(リーダー:井上委員)

一応、各班と同じように項目を分けて、課題・市の取り組み・市民の取り組みと分けたのですが、実際には市の取り組み、市民の取り組みというような形で分けることがうまく出来ませんでした。消費生活については白紙です。

#### 【商業・工業】

まず商業・工業ですが、前回と違いまして、やはりあまり身近なものとして捉えることが出来なかったのですが、少し思う所では、特にB班と同じような感じかと思ったのですが、空き店舗が非常に増えているということで地元の商店街の対策が必要かと思えます。

これは習志野市に限ったことでなく、よくシャッター街が報道されたりするわけですが、これをどうしたら良いのかということですね。JR津田沼と京成津田沼の駅のビルがありますが、JRの方は少し前に「駅ナカ」という形で新しいお店が沢山できて、そこを利用される若い方も非常に増えています。それに比べるとこちらの方は建物も古いというものもあるとは思いますが、新京成線があり、また成田や千葉の方に分かれるポイントとなる駅でもあり、利用するお客さんは多い割には商店が非常に寂れてしまっている、この違いは何なのかということです。

そこでこの取り組みですが、以前好評だったとのことで、たまたま出たのが地域通貨という意見です。この通貨に対して、商店か市のどちらが不足部分を負担しているのか分かりませんが、これをやった時は評価が良く、買い求めた方がいて、また当然市のお店でしか使えないものだから商店にお金が落ちることなので、これを復活させるのが良いのではないかと思います。

また、空き店舗が非常に増えているので、そういうお店をどうするのかですが、市の方でお願いしたいのは、若い方で商売を始めたいと思っても資金面とか知識がないという方や、既存の商店でも今の状態ではお店が成り立っていないので、何か新しい事をやってみたいが、ノウハウがなかなか無いので出来ないという方に対して、市役所で専門家の方にお金を出して手伝って頂いて、資金面とか新しい事業に対してアドバイスを出来る

ような総合窓口を設置して頂きたいと思います。また、特長のあるお店というのは、谷津にケーキ屋さんが一店舗ありますが、非常に行列のできる程お客さんが来ているということで、何か特長のあるお店が増えていくとその商店以外にも同時に活性化していくのではないかと思います。

また、市役所が今度新しくなるとのことですが、例えば東京都文京区の区役所ですが、かなり高い建物で、その屋上がレストランになっていまして、職員の方だけでなく一般の方もそこで食事ができ、結構安くておいしいのですが、これからは市役所がこの辺の地域の核になるかと思しますので、せっかく新しいビルを建てるのであればそういうものも作ったら良いのではないかと思います。

あと、ちょうど千葉市と習志野市の境に今度イオンが進出してきて、非常に大きな商業施設が出来るとのことなのですが、習志野市もまだ埋め立て地辺りに結構余っている土地があったかと記憶していますが、売却にあたっては将来のビジョンを持って企業に売るなどして頂いたら良いのかと思います。

#### 【都市農業】

農地というものが非常に少なくなっているようですが、特に今回、JR津田沼駅南口の辺りは元々畑だったのですが、今度の再開発でなくなりまして、あまり身近な問題として感じられなかったものですから、農家の方には大変申し訳ないと思いますが、市民農園を利用される方もいますから、これを増やしたら良いのではないかと思います。

あと農家の方は、おそらく栽培したものを、JAを通して販売しているのではないかとと思うのですが、直販所ができれば良いのかなという気がしました。あと農業体験ですが、ドイツだったかもしれないですが、ある農地に一泊二日くらいで行ける建物を作って、土日だから都心に住んでいる方がそこに泊まって農業を楽しむという施設を作っていたらどうだろうと思いました。

また、空き店舗にしる農地にしろ、貸すにはやはり権利とか難しい問題が出てきて貸す方も渋ってしまうこともあると思いますが、先程の空き店舗もそうですが、市の方で情報等を提供し間に入ってくれば、そういう情報を得られるだけでも、非常に使いやすいということになるのではないかと思います。

#### 【観光】

他も出ていましたけど、谷津干潟とバラ園ぐらいしか思い浮かばなかったのですが、海岸沿いに緑地があるようなのでバーベキューが出来れば、市民もですが他からも来て、あと千葉の花火も見られるようなので、そういうものも整備・活用が出来たら楽しいのではないかと思います。

あと、「きらっと祭り」が非常に盛大だったということで、これは年に1回なのですが、色々とお金もかかるかもしれませんが、船橋とか近隣から結構お客さんが見えるようなので、もし良ければ年にもう1回ぐらい企画してもらえれば良いのではないかと思います。

またB級グルメは、観光地習志野市となると少し難しいかなと思うのですが、何かグル

メ的なものでお客さんに来てもらえるのかなと思います。

あと、成田空港へのアクセスが非常に良いということで、駅前のホテルは今廃止になってしまっていますが、折角あるので何か活用できないだろうかという意見があります。

#### 【新しい産業創造・企業誘致】

埋め立て地のまだ使われていない土地の活用というようなことなのですが、効果的な活用が先程のまちづくりも考えて、ただ売ってしまうのではなく将来的なビジョンを持ちながらそういう埋め立て地の活用をしていけたらと思います。

あと、習志野市には大学は千葉工大はじめ何校かあるわけですが、学生たちが魅力的に感じるまちづくりにしていったらいいのではないかと思います。

農業と連携した産業、先程の貸し農園や農業体験とか、全体的には観光等でお客さんが来てくれれば、商店もそれなりに潤うし農業も空き店舗を利用して直販することもできると思いますので、この空き店舗の情報なども市の方でまとめてもらって、「こういう所が空いていてこういう値段で貸したい。」という人がいるという情報を、市の方で一括してまとめてくれると、借りる方も借りやすくなるのではないかと思います。

### B班報告(リーダー:工藤委員)

#### 【商業・工業】

大店舗へ人が流れている、京成津田沼駅周辺の商店街を活性化したい、大店舗の増加によって小売店がなくなる、谷津駅周辺のスーパー問題、それから特色ある商店街とか商業施設が欲しい、これが問題点で挙げられます。

そこで行政に要請することは、地域振興貨とか地域振興券の発行につながるように行政をやっていく、そのためには例えば朝市とか夕市などを作りまして、これも商工会議所との連携が必要ですが、時間も夕方5時や7時からワンコインで買えるようなことをして、特色のあるものを揃えておき、ここで地域振興券が使えるように持っていこうと考えています。それで、我々はどうするかというと、定期的にそこに参加してフリーマーケットを開催したり、地元野菜を提供していくという取り組みになります。何よりも大切なことは、自分達がそういう地元の商店街で買い物をしていこうという意気込みですね。

そしてもう一つ、工業の問題では、今ある工業が市外に逃げないような政策が必要だろうし、もう一つは逆に誘致することなのですが、行政に要請することは、例えば地元住民や従業員を一定の割合で雇ったら法人税の減額等です。あるいはその企業に対して、企業は大型バスで色んな人を運んでいます、そこにコミュニティバスの運行をするなど。

もう一つ大事なものは、働く人のために保育ルームを設置する、それから茜浜に色々ある既存の企業ですが、どんな企業があり何を作っているのかさっぱり分からない、また企業の中で色んなセールとかもやっていますが、そういうものも全然我々が知る機会がないので、それを住民にも知らせて頂いて、その企業は何を作っているのか、そういう存在をまずPRして頂きたいです。それで我々市民はそこに出来れば働くという努力をしたいし、

あるいは企業が開催するセールに対してはなるべく住民が参加可能なようにしてもらいたい。

それで、結局は商業・工業の発展を図るためにも、コミュニティバスの範囲を広げるとか、保育ルームの確保、これがやはり非常に大きな問題になってくると思います。

もう一つ、京成津田沼にあった昔のホテルですが、今度は市役所の仮庁舎となるのですが、その後の利用が全然見えていません。やはりこれは非常に利便性の良い所であって市民の財産みたいなものですから、ここの今後の利用を考えていけたらと思います。できればあそこが市役所になってくれれば我々には一番利便性が良いし、ここの習志野高校のグラウンドも残って、きらっと祭りもやれるし、小学校・幼稚園の運動会もやれる、そういう発想の転換が出来ないだろうかということですね。

### 【都市農業】

市の都市型農業ということでやっていますが、何が都市型農業なのかがさっぱり見えないう、それでどんどん農地が無くなっている、やはり都市型農業というのであれば地産地消といった具体的な方針を掲げるべきだと思います。それでもう一つ、住民としては観光農園とか貸してくれる農地を増やしてほしいと、行政に対してはですね、まず農地を残す政策を明確にすべきではないか、それで何で残すかということも市として地産地消の制度、あるいは文化を確立して、その場所を指定していくことが明確にしてほしい、生産緑地の将来的な確保ということですね。

もう一つは習志野市の政策、ニンジンやネギの生産量が多いということですが、これを市として積極的にPRしていかないと、これがまだ市民にさえ知られていないというところがあるから、PRと同時に販売所とか、何処に行ったら買えるのか、その顔の見えるニンジンが何処に行ったら買ってどのくらいで買えるのか、をやはりPRして頂きたいです。もう一つは、ただPRするだけでなく、市と市民が協力して例えばニンジンの炊き込みご飯とか、ニンジンはどうやったら美味しく食べられるのか、もう一度ニンジンレシピを広めていく必要があるだろうと思います。そして、我々はPRや教育を通じてニンジンやネギを沢山消費していき、またインターネットで習志野市から全国に発信していくべきだろうと思います。やはり農協に任せておかないで市民でやっていこうということです。

### 【観光】

非常に難しかったのですが、一応二つ意見がありました。一つは谷津バラ園、もう一つは谷津干潟の観光ですね。谷津干潟というと、今非常に鳥が少なくなってきましたが、理由を考えてみると、あまりにも干潟が綺麗になりすぎて蟹もゴカイも何もいなくて鳥がポツンポツンといるだけなので、やはりもう一度有機物の沢山ある生き生きとした谷津干潟を作る必要があると思います。それで、有機物を増やしてゴカイとか色んな微生物を増やして、蟹や貝を増やして鳥がたくさん来るようにしていくと、観光地としても成り立つのではないかと思います。

もうひとつ、谷津バラ園ですが、今大型バスの駐車場がなく、住民の住んでいる道路上に沢山駐車する状況です。それならば、例えば谷津駅の上の方にでも駐車場を設けて、そこから人が歩く、そうすると行き帰りに商店街で沢山買い物してくれるだろうし、ニンジンも買ってくれるだろうし、宣伝もできるのではないかと思います。それともう一つは、市民行事を沢山増やして住民参加と消費拡大、それと土産物のアピールをすることも観光の一つとして生きて、我々はニンジンやネギだけでなく、色々なことに参加して盛り上げていく必要もあるのではないかと思います。

出来れば、何か文化遺産みたいなものがあれば本当は良いのではないかと思います。例えば、ホテルの何階かに文化遺産を展示するとか、そういうもので人を集められるのではないかと思います。残念ながらそういうものが出てくる可能性はほぼ無いですが、でしたらこれで行くしかないだろうと思います。

#### 【新しい産業創造・企業誘致】

一つには、プラネタリウムはあるのですが、残念ながら非常に足の便が悪い、もう一つはスポーツや音楽が盛んな習志野というのですが、そういう所でいながら合宿するとなると不自由になる、やはりこの地で、屋内でスポーツでも音楽でも合宿できるような施設があれば良い、以上のことからプラネタリウムとかそういう施設をホテル跡地等に持ってくるか、そういう大胆な発想を出来ればやって頂きたいのと、もう一つは千葉工大のJR駅前の跡地が帰ってくる予定が帰ってこなくなったとのことなので、もう一度茜浜の千葉工大の施設やグラウンド等を今までと同じように無料で使えるような働きかけを市にして頂きたいと考えています。

それともう一つは、津田沼駅周辺の再開発ということで、今シャッター通りではなくて空き地通りになっている状況なので、やはり企業を誘致するといった一つの施策を市としてやって頂きたいです。

#### 【消費生活】

消費者にとって非常に問題なのは、高齢者が買い物に行ける環境や利便性が若干不足しているのではないかと思います。解決策としては、一つは道路をバリアフリー化にするとか、思い切ってエレベータを付けてしまうとか、先程の商業・工業のところでもお話ししましたように、コミュニティバスを積極的に利用できるような環境をまず作って頂きたい。

またコミュニティバスを使って買い物しに行ったら、バスの中で宅配便のサービス券とか割引券とか渡してくれる、そうするとカートを押してコミュニティバスで行ったら宅配便を使って、後は空身でバスで帰ってくるといったお年寄りにも優しい買い物ができるのではないかと思います。

我々としては、結局習志野市の商店街の小売店で買い物ができるような環境にしたい、ということでコミュニティバスも積極的に利用できる環境を作っていきたいという意見が出ました。

## C班報告(リーダー:平川委員)

C班で検討したのですが、全体的にC班での意見は、結局習志野市、私達にとって習志野市とは、住み良いまちづくりが主で、だから産業といってもあんまりピンと来る感じではない、ただ住み良いまちづくりということからして、やはり市が福祉とかも考えると予算とか必要なので、お金をある程度落とす仕組みをちゃんと持っていてもらいたいということもあるということで、一概にないがしろにできません。

### 【商業・工業】

商業・工業や観光は、現状の物を有効活用していったら良いのではないかといいところですが、結構大きな意見ではあるのですが、特に商業・工業であれば、現在の土地を活用していかなければいけないので、起業しやすくするといったところは市にやってもらう、何かしら取り組みをしてもらいたいと思っています。

あと、年を取ってくれば、やはり仕事をするということは、地元で仕事ができたらより良いのではないかといいことで、働ける場としての商業・工業というのが必要ということで、市が雇用のマッチングみたいなものをして頂ければと考えています。

### 【都市農業】

農業についても、今の農地については、市民農園にしても、今なかなか高く借られたいないので、今農家が使っていない時があるならば持っているものを活用できるようにしてもらえたらと思います。

### 【観光】

観光については、これも元々通過点だったという歴史の話もあったので、なかなか見出すのは難しいので、今あるものをやはり使っていくのが良いのではないかと思います。特に干潟が臭いといった意見がありましたので、今あるものを整備してなるべく観光してもらえるようにして頂けたらと思います。「のんびりした街」という印象がアンケートにもありましたので、都市部の方がのんびりしに来る、習志野市の市民の方と交流する場にするという方向性で、今あるものを活用して頂ければと思います。

あと、潮干狩りのできる場所を作るといった案も出てきました。

### 【新しい産業創造・企業誘致】

新しい産業・企業誘致というところでは、大学が何件もあるので、折角なので大学から起業してもらおうとか、土地やシャッターが閉まっているお店があるのであれば、そういう所をマッチングさせてもらう、大学から起業を市がサポートするというのもどうかと思います。

### 【消費生活】

住みやすいという意味では大事ではないかと思っています。それで道路の整備ですが、混雑していてなかなか買い物に行くのは難しいといったところを改善して頂くとか、売っている場所から買い物に来られない方のアクセスの改善、例えば宅配してもらうのか、バス交通の便を作ってもらえることが出来たら良いのではないのか、といった所です。

■地域経済・産業の振興 A班

項目	課題	市が取り組むこと	市民が取り組むこと
商業・工業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗が増えた。</li> <li>・JRと京成の駅前・中で賑わいの差が多い。</li> <li>・シャッター街が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域通貨。市外の人でも使える。</li> <li>・市役所の中に相談(商店主)ができる。</li> <li>・開業の資金援助アドバイス。</li> <li>・企業やJR京成と積極的に連携する。</li> <li>・市役所・新庁舎の最上階レストランに！文京区役所のように。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特徴あるお店が増えると楽しい。</li> <li>・企業がまちづくりを企画する。</li> </ul>
都市農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関心がない。少なくなってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民農園をもっと増やす。市で借り上げ。</li> <li>・直売所があれば支援→空き店舗利用。</li> <li>・市に情報→使いたい人へ情報提供。</li> <li>・農業体験。アドバイス(ドイツの事例)</li> <li>・くるりんバスをもっと便利に。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個性を持った街並みに再生。統一感。</li> </ul>
観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海沿いの活用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成田空港へのアクセスの良さを活かす。</li> <li>・キラッとまつりを年2回開催する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・B級グルメ。</li> <li>・キラッとまつりに参加する。</li> <li>・楽しんで歩ける。途中で立ち寄れる所。</li> </ul>
新しい産業創造・企業誘致		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の大学生が住む場所。</li> <li>・埋め立て地の効果的な活用。</li> <li>・農業と連携した産業。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生が歩く道を(大久保とか)魅力的に。</li> </ul>
消費生活			



■地域経済・産業の振興 B班

項目	課題	市が取り組むこと	市民が取り組むこと
商業・工業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街の活性化。大規模店舗へ人が流れている。</li> <li>・京成津田沼駅周辺の商店街を活性化したい。</li> <li>・大型店の増で小売店がなくなる。</li> <li>・谷津駅周辺のスーパー問題(以前、NHKで放送)</li> <li>・特色ある商店街とか、商業施設が欲しい。</li> <li>・工業など、市外へ逃さないように。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝市・夕市などを作る。</li> <li>・市と商工会議所の連携制度。</li> <li>・地域振興貨(券)</li> <li>・商店も継続的に客が来るような努力(1~2コインで)</li> <li>・地元住民従業員数により法人税減</li> <li>・コミュニティバス運行</li> <li>・保育ルームの確保</li> <li>・企業PR。存在と商店セール等々</li> <li>・コミュニティバスの範囲を広げる。</li> <li>・保育ルームの確保。</li> <li>・京成津田沼のホテルの利用(市役所の使後)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なフリーマーケットの開催。地元野菜提供など。</li> <li>・地元で買い物をする。</li> <li>・市民の就業。</li> <li>・セールへの住民参加可能に。</li> <li>・PM5:00~7:00 コインセール。</li> <li>・京成津田沼駅ちば銀上の元ホテル!?!の活用。</li> </ul>
都市農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地がなくなる。</li> <li>・観光農園がほしい。</li> <li>・都市型農業とは?地産地消。</li> <li>・農業地を貸して活性化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地を残す政策。</li> <li>・市として地産地消制度文化・場所の確立。</li> <li>・生産緑地などの将来的な確保。</li> <li>・ニンジン祭りなど市としても積極的にPR。地産の販売証明表示。</li> <li>・市と市民の協力でニンジンレシピ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費する。</li> <li>・インターネット等で発信する。</li> </ul>
観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・谷津干潟の観光化。</li> <li>・鳥の食糧を増やす。</li> <li>・クリーン→有機物の増。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有機物を増やしエサを増やす。</li> <li>・バラ園・駐車場整備。</li> <li>・できれば、商店街を通る、市のニンジンを購入してもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民も協力して盛り上げる。都市農業につながる。</li> <li>・文化遺産としてあれば良い。</li> <li>・地域行事を増やす。住民参加。消費拡大。地産のアピール。</li> </ul>
新しい産業創造・企業誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学館(千葉市きぼーるみたいな)やプラネタリウムや体験音楽施設のようなものを、京成津田沼周辺(便利なので)作れないか。</li> <li>・スポーツの街!?音楽の街!?教育の街!?をアピールできる施設や商業施設。</li> <li>・客をよべる屋内スポーツ施設。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ、音楽の合宿できる屋内施設を!</li> <li>・コアエリアの計画的な再開発。京成津田沼周辺。</li> <li>・足の便の良い場所に特色ある。</li> <li>・土地の提供をし、企業でやってもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・茜浜、千葉工大施設無料で使用。</li> </ul>
消費生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が買い物に行ける環境、利便性。</li> <li>・JR線路を越しての買い物が大変。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスで習志野市で買い物。</li> <li>・バリアフリーに。</li> <li>・エレベータの設置。</li> <li>・宅配便のサービス券。割引券。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・習志野市で買い。バス利用。</li> </ul>

■地域経済・産業の振興 C班

項目	課題	市が取り組むこと	市民が取り組むこと
商業・工業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の働く場。</li> <li>・京成各駅周辺の再開発。</li> <li>・空き店舗の活用。</li> <li>・地元企業と雇用のマッチング。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業をしやすくする。</li> <li>・地元で働ける場所作り。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業をしたい人への助言(経験者からの)お金の手当。</li> <li>・おしゃれなカフェがあまりない。</li> </ul>
都市農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農家とのコミュニケーションの場がもっとあると良い。</li> <li>・個人で使える畑があると嬉しい。</li> <li>・習志野のもの(野菜とかおかし)をたくさん集めて月イチくらいで市場をやる。フリマ等。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模農地の取得への促進(企業などが)</li> </ul>	
観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外の人と市民のコミュニケーションがとれるとよい。</li> <li>・観光しやすくする様交通アクセスの工夫。</li> <li>・習志野ホールの利用。子供の発表会。</li> <li>・谷津干潟が全然おもしろくない。地味すぎる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・干潟がくさかったので、綺麗にしてほしい。</li> <li>・潮干狩りしよう。</li> </ul>	
新しい産業創造・企業誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色んな企業とタイアップしてスポンサーになってもらい、巨大なイベント等をする(マラソン大会など)</li> <li>・大学が多いので大学の活用。</li> <li>・工場関係地の有効利用(東習志野地区)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学→起業。市がサポート。</li> </ul>	
消費生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物弱者を出さない。</li> <li>・スーパー・商店の営業時間のサマータイム。夜9時まで延長してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の整備(混雑緩和)</li> </ul>	